総代会について

◆ 信用金庫の特性について〈協同組織とは〉

信用金庫は、地域の皆様が利用者・会員となって互いに地域の繁栄を図る相互扶助を目的とした協同組織の金融機関です。

主な取引先は中小・零細企業や個人で、株式会社である銀行が利益第一主義を目的として株主の利益を優先させるのに対し、信用金庫は、利益第一主義ではなく、会員すなわち地域社会の利益が優先されます。

さらに、営業エリアは一定の地域に限定されており、お預かりした資金はその地域の発展に活かされています。このように金融サービスは同じでも、経営理念の違いで組織のあり方も銀行と大きく異なります。

信用金庫は、地域と使命共同体の関係にあり、地域全体への貢献が強く求められ、豊かな地域社会を実現するために日々努力しております。

◆ 総代会機能について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員１人１人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、１人１票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高議決機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員１人１人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

■ 総代の任期・定数

・総代の任期は3年で、2026年3月23日までとなっております。

・総代の定数は、70名以上100名以下で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。
　なお、2023年6月30日現在の総代数は79名で、会員数は10,274名です。

・総代の定年は75歳となっております。（ただし、新総代の就任については65歳以下。）

※なお、上記定年制については、2017年3月の任期満了に伴う総代改選により初めて就任された総代（新総代）から適用としております。

◆ 総代の選任方法と総代候補者選考委員及び総代候補者選考基準

■ 総代の選任方法

総代は、会員の代表として会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の３つの手続きを経て選任されます。

①会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
②その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
③その総代候補者を会員が信任する。（異議の申し立てができる）

■ 総代候補者選考委員の選考基準

〈総代候補者選考委員選考基準〉

◆ 資 格 要 件

・当金庫の会員であること

◆ 適 格 要 件

・地域における信望が厚く、信用金庫の使命を十分理解している人
・地域の事情に明るく、人格・識見とも優れている人
・その他金庫が適格と認めた人

■ 総代候補者選考基準

〈総代候補者選考基準〉

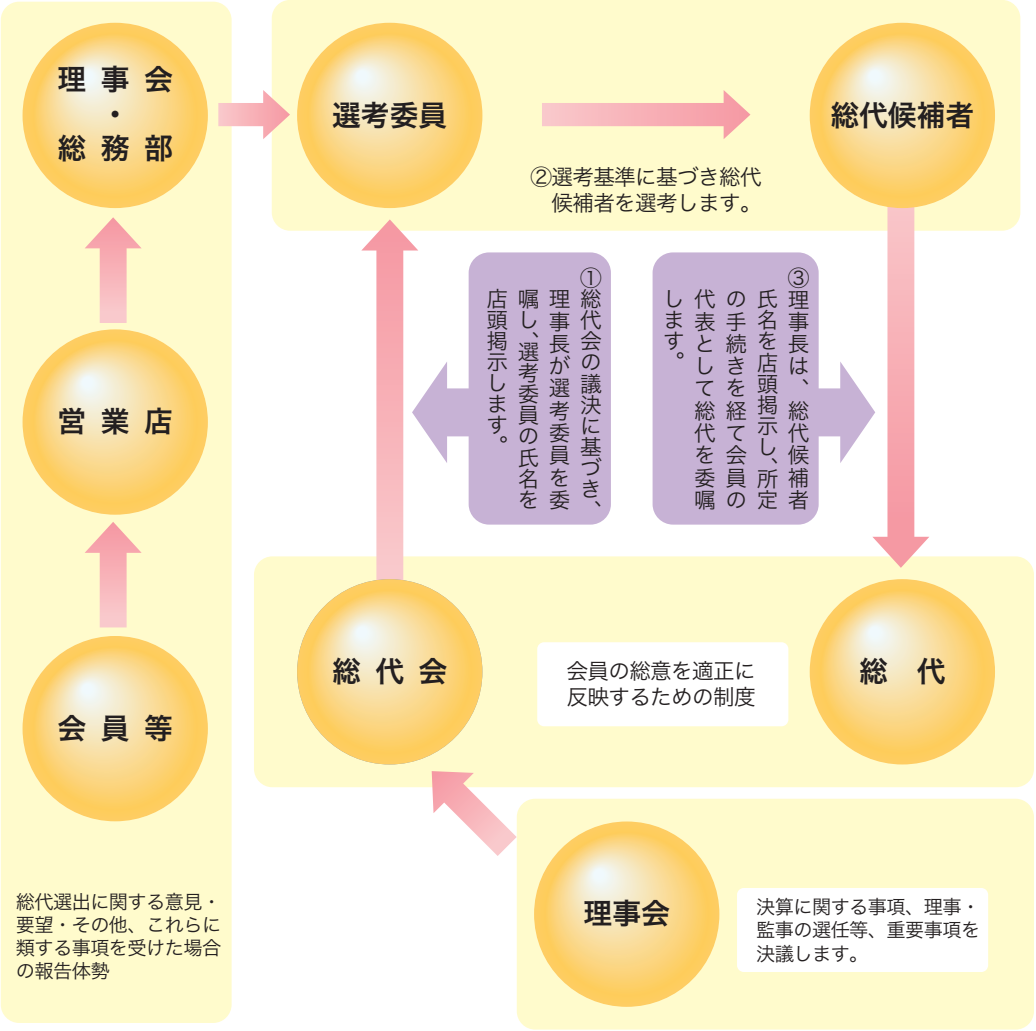
◆ 資 格 要 件

・当金庫の会員であること

◆ 適 格 要 件

・総代として相応しい見識を有している人
・良識をもって正しい判断ができる人
・地域における信望が厚く、総代として相応しい人
・地域での居住年数が長く、人縁関係が深い人
・行動力があり、積極的な人
・人格・識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる人
・金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との密接な取引関係を有する人
・その他総代選考委員が適格と認めた人

◆ 総代選考の流れ〈当金庫『総代選任規程』に基づく〉



◆ 総代の氏名等（2023年6月末現在）

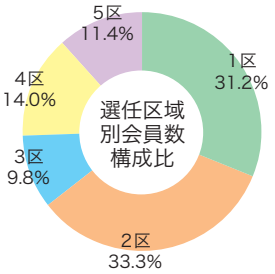
（敬称略）

選任区域	総代数	氏　　名
第１区 向島・小保 三又・木室 川口・大野島 の各校区	24名	石井泰彦⑫　入江政義②　㈱江頭仏壇店 代表取締役 江頭直行⑧ ㈱エトウ 会長 江藤義行⑩　㈱大川ドリーム観光バス 代表取締役 柿添一人④ 大関一宏⑤　㈱奥平 代表取締役 奥平雅章⑦　神山太一⑦　岸　幹夫⑫ 古賀輝雄⑦　古賀豊美⑨　古賀博之⑥　古賀雅臣⑥　坂田重行⑦　貞包 忠② 貞苅伸二⑤　高田義行⑩　竹下茂満⑦　永尾久基⑧　馬場清治⑧　東　稔雄⑤ ㈲北斗観光 代表取締役 松嶋治雄⑦　丸田清輝⑫　村上達志⑧
第２区 榎津・酒見 田口 校区の区域及び、 大川市、大木町、 久留米市城島町、 久留米市三潴町、 佐賀県を除く	26名	秋田章二⑦　浅川純哉④　荒巻哲也②　内田裕史⑦　㈲浦鉄工所 取締役 浦 秀朝② 江口昌寿③　大坪俊高⑥　㈲岡製作所 代表取締役 岡 英明①　岡 正史⑥　過能史光① ㈱河口家具製作所 代表取締役 河口 健③　川﨑靖彦③　木下 滋①　木下裕之⑤ 木下義久⑥　㈱佐藤商会 代表取締役 佐藤哲嗣③　佐藤元昭③　下川俊作⑥ 高野　博⑥　辻 哲郎①　辻 浩①　野田典嗣③　広松木工㈱ 代表取締役 廣松嘉明④ 増田　茂②　松本宏治⑧　吉原敬利⑥
第３区 大木町	8名	池上　太③　石川武海⑧　㈱カワノ 取締役会長 清成俊一④　古賀勇人③ 酒見昭徳①　徳永征士⑨　堀田広敏①　森田大作②
第４区 久留米市城島町 久留米市三潴町	12名	池松　優充②　㈱石の山本 取締役会長 山本正廣⑦　今村隆一⑬　大橋弘幸⑧ 柿原政夫④　栗丸徳重⑩　城島陸運㈲ 代表取締役 上野賢二⑦　田中　満⑥ 寺島廣記⑧　原武幹浩②　㈱丸栄紙管 代表取締役 今村泰生⑥　吉武征勝⑬
第５区 佐賀県	9名	大坪政憲⑥　庄司智昭③　㈱湘南不動産 代表取締役 江越正浩① ㈱東馬 代表取締役 東島眞介③　㈱中村敬木工 代表取締役 中村 敬⑬ 野口東吾②　廣津和信⑮　㈱マーゼルン 代表取締役 向井敏宏②　宮地 豊⑨
合　計	79名	※○内の数字は就任回数を表します。

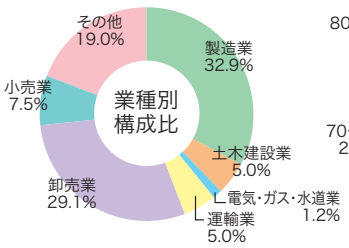
◆ 会員・総代の属性（2023年6月末現在）

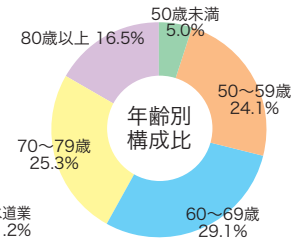
【選任区域別会員数】

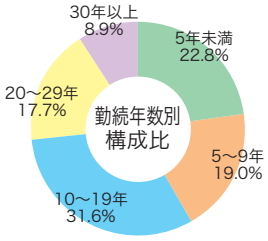
選任区域	会員数					
	法人数	／構成比	個人数	／構成比	合計	／構成比
1区	456	4.4％	2,757	26.8％	3,213	31.2％
2区	602	5.8％	2,829	27.5％	3,431	33.3％
3区	128	1.2％	881	8.5％	1,009	9.8％
4区	218	2.1％	1,226	11.9％	1,444	14.0％
5区	244	2.3％	933	9.0％	1,177	11.4％
合　計	1,648	16.0％	8,626	83.9％	10,274	100.0％

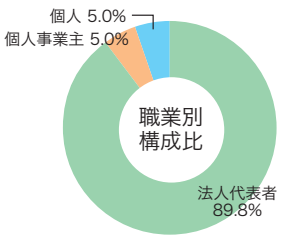


【総代の属性別構成比】









※比率は小数点以下第二位を切捨しています。

◆ 第85回 通常総代会の決議事項

信用金庫は、会員１人１人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。会員の皆様の中から適正な手続きにより選ばれた総代によって総代会が運営され、決算や取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する当金庫の最高議決機関です。

日　時　2023年６月19日(月)　午後４時より
場　所　大川信用金庫本店 2階大会議室

第85回通常総代会において、次の事項が付議されそれぞれ原案のとおり承認可決されました。
★総代総数79名、出席総代数64名、委任状提出総代数11名、欠席4名

【 報 告 事 項 】

監事監査報告
第１号報告　　第72期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）
　　業務報告、貸借対照表及び損益計算書内容報告の件

【 決 議 事 項 】

第１号議案　　剰余金処分案の件
第２号議案　　会員除名の件
第３号議案　　総代候補者選考委員選任の件
第４号議案　　理事・監事選任の件

■ 役 員 異 動

該当ありません。